(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-37004

(43)公開日 平成9年(1997)2月7日

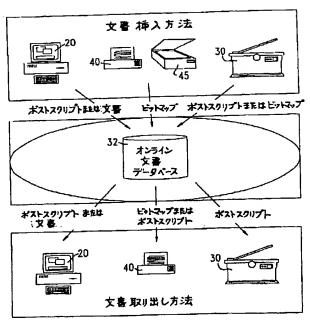
(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	FΙ			ŧ	技術表示箇所	
H 0 4 N 1/00			H04N	1/00	(С		
					1	В		
				•	E			
G06F 3/12			G06F	3/12	3/12 K			
			審査請求	未請求	請求項の数34	OL	(全 15 頁)	
(21)出願番号	特願平8-164683		(71)出願人	000005821				
			n	松下電器	器産業株式会社			
(22)出顧日	平成8年(1996)6月25日			大阪府門真市大字門真1006番地				
			(72)発明者	ダニエル	レ ロプレスティ	٢		
	!先権主張番号 08/495,187		アメリカ合衆国 ニュージャージー					
	1995年 6 月27日			08525, ホープウェル, エルム スト				
(33)優先権主張国)優先権主張国 米国(US)		リート 19					
			(72)発明者	ジェフリー エサコフ				
					7合衆国 ニュー			
				08690, ハミルトン スクウェアー,				
				サンセット プールパード 77				
			(74)代理人	弁理士	山本 秀策			
						最	終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 文書のディジタル・バージョンをアーカイブ化し、それらから高品質な印刷された文書を生成す るシステムおよび方法

(57)【要約】

【課題】 格納された文書のディジタル表現を取り出す ことができ、かつ本発明による「しるし」がその上に印 刷されている文書の次のオリジナルを出力することがで きる複写機およびファクシミリ機を提供する。

【解決手段】 ページをスキャンすることによって、ペ ージ上の符号化されたしるしの位置を求めるスキャニン グ手段と、符号化されたしるしの位置が求められない場 合にページを写真複写する手段と、ページ上においてそ の位置が求められた符号化されたしるしを復号化するこ とによって、ページの格納されたディジタル表現が格納 されている格納位置のアドレスを確認する手段と、ペー ジの格納されたディジタル表現にアクセスする手段と、 符号化されたしるしが見出されない場合において、アク セスされた格納されたディジタル表現から、または写真 複写する手段からページの紙バージョンを出力する手段 と、を備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 写真複写機および少なくとも1つの格納 位置を少なくとも含み、撮像面上に配置されたページの 高品質な紙バージョンを作成する写真複写システムであって

該ページをスキャンすることによって、該ページ上の符号化されたしるしの位置を求めるスキャニング手段と、符号化されたしるしの位置が求められない場合に該ページを写真複写する手段と、

該ページ上においてその位置が求められた該符号化され 10 たしるしを復号化することによって、該ページの格納されたディジタル表現が格納されている該格納位置のアドレスを確認する手段と、

該ページの該格納されたディジタル表現にアクセスする 手段と、

符号化されたしるしが見出されない場合において、該アクセスされた格納されたディジタル表現から、または該写真複写する手段から該ページの紙バージョンを出力する手段と、を備えている写真複写システム。

【請求項2】 前記スキャニング手段が、前記ページの 生成されたディジタル表現を作成する手段をさらに備え ている、請求項1に記載の写真複写システム。

【請求項3】 前記ページの前記生成されたディジタル 表現に関するしるしを符号化する手段をさらに備えてい る、請求項2に記載の写真複写システム。

【請求項4】 前記ページの前記生成されたディジタル 表現と前記しるしとを保存する手段をさらに備えてい る、請求項3に記載の写真複写システム。

【請求項5】 前記ページの前記生成されたディジタル表現と前記しるしとをアーカイブ化する前記手段が、前記写真複写機における少なくとも1つの格納位置と、該しるしを次のアクセス用にカタログ化する少なくとも1つの手段と、を備えている、請求項4に記載の写真複写システム。

【請求項6】 前記ページの前記生成されたディジタル 表現と前記しるしとを、少なくとも1つのリモート格納 位置に格納されるように供給する手段をさらに備えてい る、請求項3に記載の写真複写システム。

【請求項7】 前記紙バージョンの出力を改良するため に前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている、請求項1に記載の写真複写システム。

【請求項8】 前記スキャニング手段が、光学文字認識を前記ページ上でおこなう手段を備えている写真複写システムであって、該光学文字認識を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている、請求項1に記載の写真複写システム。

【請求項9】 前記少なくとも1つの格納位置がリモート格納設備を備えており、前記ページの前記格納されたディジタル表現にアクセスする手段が、

該リモート格納設備との通信を実現する手段と、

該リモート格納設備へ送信されるアドレスとページ識別 情報とを少なくとも含む少なくとも1つのリクエストパ ケットをアセンブルする手段と、

該少なくとも1つのリクエストパケットを該リモート格納設備に送信する手段と、

該ページの該少なくとも1つの格納されたディジタル表現を受信する手段と、を備えている、請求項1に記載の写真複写システム。

【請求項10】 前記紙バージョンを出力する手段が、 前記アクセスされたディジタル表現を前記ページのアナ ログバージョンに変換する手段を備えている、請求項1 に記載の写真複写システム。

【請求項11】 撮像面上に配置されたページの内容データを少なくとも通信し、ファクシミリ機と少なくとも1つの格納位置とを含むファクシミリシステムであって

該ページをスキャンするスキャニング手段と、

該スキャンされたページ上の符号化されたしるしを認識 する手段と、

20 該ページ上においてその位置が求められた該符号化されたしるしを復号化することによって、該ページの格納されたディジタル表現が格納されている該格納位置のアドレスを確認する手段と、

該ページの該格納されたディジタル表現にアクセスする 手段と、

該ページの該格納されたディジタル表現を受信する手段 と、を備えているファクシミリシステム。

【請求項12】 符号化されたしるしが認識されない場合において、前記スキャンされたページの前記内容データを2値化することによって、2値化された表現をつくる2値化手段をさらに備えている、請求項11に記載のファクシミリシステム。

【請求項13】 前記ページの前記格納されたディジタル表現または前記2値化された表現の1つを送信する手段をさらに備えている、請求項11に記載のファクシミリシステム。

【請求項14】 前記少なくとも1つの格納位置がリモート格納エンティティを備えており、かつ、前記ページの前記格納されたディジタル表現にアクセスする前記手段が、

該ページの該ディジタル表現が格納されている該リモート格納エンティティとの通信を実現する手段と、

前記復号化されたしるしからの前記格納位置のアドレスとページ識別情報とを少なくとも含む、少なくとも1つのリクエストパケットをアセンブルする手段と、

該少なくとも1つのリクエストパケットを該リモート格納エンティティに送信する手段と、

該ページの該格納されたディジタル表現を受信する手段 と、を備えている、請求項11に記載のファクシミリシ 50 ステム。

-2-

30

40

【請求項15】 前記ページの前記2値化表現に関する しるしを符号化する手段をさらに備えている、請求項1 1に記載のファクシミリシステム。

【請求項16】 前記ページの前記2値化表現と前記しるしとをアーカイブ化する手段をさらに備えている、請求項13に記載のファクシミリシステム。

【請求項17】 前記ページの前記2値化表現と前記しるしとをアーカイブ化する前記手段が、前記ファクシミリ機における前記少なくとも1つの格納位置と、該しるしを次のアクセス用にカタログ化する少なくとも1つの手段と、を備えている、請求項14に記載のファクシミリシステム。

【請求項18】 前記ページの前記2値化表現と前記しるしとを、少なくとも1つのリモート格納位置に格納されるように供給する手段をさらに備えている、請求項13に記載のファクシミリシステム。

【請求項19】 少なくとも1つのリモートファクシミリ機からの内容データを少なくとも備えている少なくとも1つのディジタル送信を受信する手段と、

該少なくとも 1 つのディジタル送信の該内容データをア *20* ナログデータに変換する手段と、

前記ページの紙バージョンとして該アナログデータを出力する手段と、をさらに備えている、請求項11に記載のファクシミリシステム。

【請求項20】 前記少なくとも1つのディジタル送信が符号化されたしるしをその上に備えており、かつ、前記スキャニング手段および前記復号化する手段が該ディジタル送信をスキャンし、該送信から該しるしを復号化できるように調整される、請求項17に記載のファクシミリシステム。

【請求項21】 前記ページの前記紙バージョンの出力を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている、請求項18に記載のファクシミリシステム。

【請求項22】 前記スキャニング手段が、光学文字認識を前記ページ上でおこなう手段を備えているファクシミリシステムであって、該光学文字認識を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている、請求項11に記載のファクシミリシステム。

【請求項23】 アーカイブ化し、かつアーカイブ化されたページ取り出すシステムであって、

格納手段、および該格納手段に付属する制御手段であって、ディジタル送信を受信し、該ディジタル送信を格納し、かつ該ディジタル送信にアクセスするように調整された制御手段を備えている少なくとも1つのアーカイブサーバと、

該ページのディジタル送信を該少なくとも1つのアーカイブサーバに供給するように調整された少なくとも1つの入力装置であって、該ディジタル送信がディジタル内容データと符号化されたしるしとを含んでいる、入力装 50

置と、

該少なくとも1つの入力装置および該少なくとも1つのアーカイブサーバから受信した該ディジタル送信のディジタル内容データをアナログデータに変換する手段と、該ディジタル内容データを変換するために、復号化されたしるしを印加する手段と、該ページの紙バージョンとして該アナログデータを出力する手段と、を含んでいる少なくとも1つの出力装置と、を備えているシステム。

【請求項24】 内容データを有する再生可能なページ を供給する方法であって、

該ページの該内容データのディジタル表現を供給するステップと、

該ディジタル表現に関する情報を符号化するステップ レ

該内容データの該ディジタル表現と該符号化された情報とを少なくとも1つの格納位置に格納するステップと、 該内容データと該符号化された情報とを備えている該ページのアナログバージョンを出力するステップと、を含んでいる方法。

20 【請求項25】 前記ページの前記アナログバージョン をイメージングするステップと、

前記符号化された情報を復号化するステップと、

該ページのバージョンを出力するために該符号化された 情報を付加するステップと、をさらに含んでいる、請求 項22に記載の方法。

【請求項26】 前記符号化された情報を付加する前記 ステップが、

前記格納されたディジタル表現にアクセスするステップ ぃ

30 前記ページの印刷されたバージョンを出力するステップ と、を含んでいる、請求項23に記載の方法。

【請求項27】 少なくとも1つの入力装置と、ページのディジタル表現を格納する少なくとも1つのアーカイブサーバと、少なくとも1つの出力装置とを備えており、1つ以上の該ページのアーカイブ化と取り出しをおこなうページ取り出しネットワークの動作方法であって、

該1つ以上のページのそれぞれのディジタル表現を該少なくとも1つの入力装置に入力するステップと、

40 該1つ以上のページのそれぞれに対する少なくとも1つ のページ符号化を符号化するステップであって、該ページ符号化がページ識別および格納情報を含んでいる、ステップと、

該ディジタル表現と該ページ符号化とを、該少なくとも 1つのアーカイブサーバにおける該1つ以上のページの それぞれに対して格納するステップと、を含んでいる方 法。

【請求項28】 前記ディジタル表現を入力する前記ステップが、

の 前記ページをコンピュータ上に生成するステップを含ん

5

でいる、請求項25に記載の方法。

【請求項29】 前記ディジタル表現を入力する前記ステップが、前記1つ以上のページのそれぞれのアナログバージョンのビットマップをつくるステップを含んでいる、請求項25に記載の方法。

【請求項30】 前記1つ以上のページのそれぞれの紙 アナログバージョンを出力するステップをさらに備えて いる、請求項25に記載の方法。

【請求項31】 前記出力するステップが、前記1つ以上のページのそれぞれの紙バージョンを写真複写するス 10テップを含んでいる、請求項28に記載の方法。

【請求項32】 前記出力するステップが、 前記ページの前記ディジタル表現にアクセスするステッ プと、

該ディジタル表現をアナログ情報に変換するステップ レ

該アナログ情報を出力するステップと、を含んでいる、 請求項28に記載の方法。

【請求項33】 前記アクセスするステップが、 前記ページの紙バージョンをスキャンするステップと、 少なくとも1つのページ符号化の位置を該ページの該紙 バージョン上において求めるステップと、

該少なくとも1つのページ符号化を復号化することによって、前記ディジタル表現に対する格納位置を確認するステップと、

該格納位置において該ディジタル表現にアクセスするステップと、を含んでいる、請求項30に記載の方法。

【請求項34】 前記写真複写するステップが、 前記ページの紙バージョンをスキャンするステップと、 少なくとも1つのページ符号化の位置を該ページの該紙 30 バージョン上において求めるステップと、

該少なくとも1つのページ符号化を復号化することによって、該ページの該紙バージョンを写真複写するステップと、

該ページの該紙バージョンを写真複写するために前記情 報を付加するステップと、を含んでいる、請求項29に 記載の方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、広くは、オンライン文書生成、ファクシミリ再生、文書イメージング、写真複写、およびアーカイブ化すること(archiving)に関する。より具体的には、本発明は、文書のアーカイブ化および再生を容易にするために、文書をオンラインで格納し取り出すこと、および、文書上に印刷されたマークとして符号化されている情報を利用して印刷された文書をスキャニングし再生することを通して、または文書の紙バージョンまたは電子バージョンを出力するために、印刷された文書をスキャニングし標準再生することを通して、印刷された文書に印された情報を符号化する

ことに関する。

[0002]

【従来の技術】近年、写真複写による文書再生時の品質は大幅に改善されてきた。とはいうものの、オリジナルの文書を「ゼロ世代」と呼ぶことができるとすれば、複写されたものはすべて、せいぜい「第1世代」にしかならないという本質的な問題が複写再生の根底をなす欠陥として存在している。複写物が連続する(つまり、第1、第2、第3などの)世代の複写物からつくられるからには、複写時の品質劣化は避けられないことである。その結果、こうした劣化が累積すれば、最後には認識不可能な文書が得られることになってしまう。印刷された文書を写真複写機またはファクシミリ機を用いて再生しようとするときはいつも、理想としてはオリジナルの品質を維持した文書を作成したいと思うものである。

6

【0003】写真複写やファクシミリ送信上の改善は、「カラー画像およびグラフィック処理装置の再生方法」と題された日本国の特公平5-041811号公報、および「画像情報送信システム」と題された米国特許第4,549,219号に明瞭に記載されている技術のかたちで実現されている。

【0004】文書を「再生」するための別のアプローチ は、文書をプリントアウトすることである。そのために は、以下の条件を満たす必要がある。すなわち、コンピ ュータに常駐している文書のディジタルバージョンが存 在していること、その文書の印刷されたバージョンを出 力するプリンタにそのコンピュータがリンクされている こと、ユーザがその文書にアクセスことは許可されてお り、かつその文書のコンピュータ常駐バージョンへアク セスする仕方をユーザが知っていること、その文書をつ くるために用いられたオリジナルのアプリケーションが 利用可能であること、および、その文書がその間に編集 されていないこと、である。「フォームフィールド処理 用の符号化された表示を利用するフォーム」と題された 米国特許第5,060,980号を含むゼロックス社の 数件の特許においては、コンピュータ常駐のバージョン フォームにアクセスするに当たって、そのフォームの紙 バージョン上にいわゆる「グリフ(glyph)」を設ける ことによりアクセスする基本的なスキームが開示されて いる。このグリフは、アクセス、およびアプリケーショ ンが利用可能であると想定する場合において、コンピュ ータ常駐バージョンに対する符号化されたポインタを表 現する。コンピュータにリンクされているグリフ・スキ ャニング装置によっていったんスキャンされると、コン ピュータは、フォーム上の各フィールドに対する手書き 入力の処理を容易にするために、そのポインタ情報を用 いる。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】今望まれているのは、 50 コンピュータ常駐文書の新しいオリジナル紙バージョン

(以下、このようなバージョンを「次のオリジナル(subsequent original)」と呼ぶことにする)を取り出しかつ印刷することができる、あるいはその文書の高品質な再生物を出力することができる改良型の写真複写機および/またはファクシミリ機である。ユーザがある文書の紙による次のオリジナルを得ることができるようにすることに加えて、ユーザが自動的にその文書の電子バージョンをつくりかつ保存することができるようにすることもまた、望ましいことである。この複写機が容易に使用できることは本発明のポイントであり、また理想的には、本発明によるすべての複写機は、アプリケーション固有ではない汎用のページ記述言語のかたちで文書を格納しかつ取り出すことができる。

【0006】したがって、本発明の目的は、格納された 文書のディジタル表現を取り出すことができ、かつ本発 明による「しるし」(indicia)がその上に印刷されて いる文書の次のオリジナルを出力することができる複写 機およびファクシミリ機(以下、「ファックス機」と略 称する)を提供することである。

【0007】本発明の別の目的は、印刷された文書上に設けられている、本発明によるしるし内に符号化されている再生情報をスキャンしかつ利用することによって、文書の高品質な再生物を別のかたちで提供できる能力を、上述の複写機およびファックス機が有するようにすることである。

【0008】本発明のさらに別の目的は、本発明による しるしがその上に符号化されている、印刷された文書の 次のオリジナルを作成する方法を提供することである。

【0009】本発明のさらに別の目的は、本発明によるしるしがその上に符号化されている文書のディジタル表 30 現を、スキャンされたビットマップあるいはページ記述ファイルとしてユーザが自動的に保存することができるようにすること、またはポインタを以前に格納されたディジタル表現中に保存することである。

【0010】本発明のさらに別の目的は、本発明による符号化されたしるしが付加されている、スキャンされた文書のディジタル表現をつくる改良型の複写機システムを提供することである。

【0011】本発明のさらに別の目的は、スキャンされた、あるいはコンピュータに常駐している文書を格納用に前処理することができ、かつ本発明によるしるしをそれを目的として符号化できる改良型の複写機システムを提供することである。

【0012】本発明のさらに別の目的は、コンピュータにより前処理されたオリジナルの印刷された文書上に印刷されたしるしを設けることである。このしるしは、少なくとも、文書ページ識別子およびコンピュータ位置識別子をその上に符号化しており、また、オプションとして文書生成情報および/または文書再生情報を含みうる。

[0013]

【課題を解決するための手段】本発明による写真複写シ ステムは、写真複写機および少なくとも1つの格納位置 を少なくとも含み、撮像面上に配置されたページの高品 質な紙バージョンを作成する写真複写システムであっ て、該ページをスキャンすることによって、該ページ上 の符号化されたしるしの位置を求めるスキャニング手段 と、符号化されたしるしの位置が求められない場合に該 ページを写真複写する手段と、該ページ上においてその 位置が求められた該符号化されたしるしを復号化するこ とによって、該ページの格納されたディジタル表現が格 納されている該格納位置のアドレスを確認する手段と、 該ページの該格納されたディジタル表現にアクセスする 手段と、符号化されたしるしが見出されない場合におい て、該アクセスされた格納されたディジタル表現から、 または該写真複写する手段から該ページの紙バージョン を出力する手段と、を備えており、そのことにより上記 目的が達成される。

【0014】ある実施例では、前記スキャニング手段が、前記ページの生成されたディジタル表現を作成する手段をさらに備えている。

【0015】ある実施例では、前記ページの前記生成されたディジタル表現に関するしるしを符号化する手段をさらに備えている。

【0016】ある実施例では、前記ページの前記生成されたディジタル表現と前記しるしとを保存する手段をさらに備えている。

【0017】ある実施例では、前記ページの前記生成されたディジタル表現と前記しるしとをアーカイブ化する前記手段が、前記写真複写機における少なくとも1つの格納位置と、該しるしを次のアクセス用にカタログ化する少なくとも1つの手段と、を備えている。

【0018】ある実施例では、前記ページの前記生成されたディジタル表現と前記しるしとを、少なくとも1つのリモート格納位置に格納されるように供給する手段をさらに備えている。

【0019】ある実施例では、前記紙バージョンの出力を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている。

(0 【0020】ある実施例では、前記スキャニング手段が、光学文字認識を前記ページ上でおこなう手段を備えている写真複写システムであって、該光学文字認識を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている。

【0021】ある実施例では、前記少なくとも1つの格納位置がリモート格納設備を備えており、前記ページの前記格納されたディジタル表現にアクセスする手段が、該リモート格納設備との通信を実現する手段と、該リモート格納設備へ送信されるアドレスとページ識別情報と を少なくとも含む少なくとも1つのリクエストパケット

30

40

9

をアセンブルする手段と、該少なくとも1つのリクエストパケットを該リモート格納設備に送信する手段と、該ページの該少なくとも1つの格納されたディジタル表現を受信する手段と、を備えている。

【0022】ある実施例では、前記紙バージョンを出力する手段が、前記アクセスされたディジタル表現を前記ページのアナログバージョンに変換する手段を備えている。

【0023】本発明によるファクシミリシステムは、撮像面上に配置されたページの内容データを少なくとも通信し、ファクシミリ機と少なくとも1つの格納位置とを含むファクシミリシステムであって、該ページをスキャング手段と、該スキャンされたページ上の符号化されたしるしを認識する手段と、該ページ上においてその位置が求められた該符号化されたしるしを復号化することによって、該ページの格納されたディジタル表現が格納されている該格納位置のアドレスを確認する手段と、該ページの該格納されたディジタル表現にアクセスする手段と、該ページの該格納されたディジタル表現にアクセスする手段と、を備えており、そのことにより上記目的が達成される。

【0024】ある実施例では、符号化されたしるしが認識されない場合において、前記スキャンされたページの前記内容データを2値化することによって、2値化された表現をつくる2値化手段をさらに備えている。

【0025】ある実施例では、前記ページの前記格納されたディジタル表現または前記2値化された表現の1つを送信する手段をさらに備えている。

【0026】ある実施例では、前記少なくとも1つの格納位置がリモート格納エンティティを備えており、かつ、前記ページの前記格納されたディジタル表現にアクセスする前記手段が、該ページの該ディジタル表現が格納されている該リモート格納エンティティとの通信を実現する手段と、前記復号化されたしるしからの前記格納位置のアドレスとページ識別情報とを少なくとも含む、少なくとも1つのリクエストパケットをアセンブルする手段と、該少なくとも1つのリクエストパケットを該リモート格納エンティティに送信する手段と、該ページの該格納されたディジタル表現を受信する手段と、を備えている。

【0027】ある実施例では、前記ページの前記2値化表現に関するしるしを符号化する手段をさらに備えている。

【0028】ある実施例では、前記ページの前記2値化表現と前記しるしとをアーカイブ化する手段をさらに備えている。

【0029】ある実施例では、前記ページの前記2値化表現と前記しるしとをアーカイブ化する前記手段が、前記ファクシミリ機における前記少なくとも1つの格納位置と、該しるしを次のアクセス用にカタログ化する少な 50

10

くとも1つの手段と、を備えている。

【0030】ある実施例では、前記ページの前記2値化表現と前記しるしとを、少なくとも1つのリモート格納位置に格納されるように供給する手段をさらに備えている。

【0031】ある実施例では、少なくとも1つのリモートファクシミリ機からの内容データを少なくとも備えている少なくとも1つのディジタル送信を受信する手段と、該少なくとも1つのディジタル送信の該内容データをアナログデータに変換する手段と、前記ページの紙バージョンとして該アナログデータを出力する手段と、をさらに備えている。

【0032】ある実施例では、前記少なくとも1つのディジタル送信が符号化されたしるしをその上に備えており、かつ、前記スキャニング手段および前記復号化する手段が該ディジタル送信をスキャンし、該送信から該しるしを復号化できるように調整される。

【0033】ある実施例では、前記ページの前記紙バージョンの出力を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている。

【0034】ある実施例では、前記スキャニング手段が、光学文字認識を前記ページ上でおこなう手段を備えているファクシミリシステムであって、該光学文字認識を改良するために前記復号化されたしるしを付加する手段をさらに備えている。

【0035】本発明によるシステムは、アーカイブ化 し、かつアーカイブ化されたページ取り出すシステムで あって、格納手段、および該格納手段に付属する制御手 段であって、ディジタル送信を受信し、該ディジタル送 信を格納し、かつ該ディジタル送信にアクセスするよう に調整された制御手段を備えている少なくとも1つのア ーカイブサーバと、該ページのディジタル送信を該少な くとも1つのアーカイブサーバに供給するように調整さ れた少なくとも1つの入力装置であって、該ディジタル 送信がディジタル内容データと符号化されたしるしとを 含んでいる、入力装置と、該少なくとも1つの入力装置 および該少なくとも1つのアーカイブサーバから受信し た該ディジタル送信のディジタル内容データをアナログ データに変換する手段と、該ディジタル内容データを変 換するために、復号化されたしるしを印加する手段と、 該ページの紙バージョンとして該アナログデータを出力 する手段と、を含んでいる少なくとも1つの出力装置 と、を備えており、そのことにより上記目的が達成され

【0036】本発明による方法は、内容データを有する 再生可能なページを供給する方法であって、該ページの 該内容データのディジタル表現を供給するステップと、 該ディジタル表現に関する情報を符号化するステップ と、該内容データの該ディジタル表現と該符号化された 情報とを少なくとも1つの格納位置に格納するステップ と、該内容データと該符号化された情報とを備えている 該ページのアナログバージョンを出力するステップと、 を含んでおり、そのことにより上記目的が達成される。

【0037】ある実施例では、前記ページの前記アナログバージョンをイメージングするステップと、前記符号化された情報を復号化するステップと、該ページのバージョンを出力するために該符号化された情報を付加するステップと、をさらに含んでいる。

【0038】ある実施例では、前記符号化された情報を付加する前記ステップが、前記格納されたディジタル表 10 現にアクセスするステップと、前記ページの印刷されたバージョンを出力するステップと、を含んでいる。

【0039】本発明によるネットワークの動作方法は、少なくとも1つの入力装置と、ページのディジタル表現を格納する少なくとも1つのアーカイブサーバと、少なくとも1つの出力装置とを備えており、1つ以上の該ページのアーカイブ化と取り出しをおこなうページ取り出しネットワークの動作方法であって、該1つ以上のページのそれぞれのディジタル表現を該少なくとも1つの入力装置に入力するステップと、該1つ以上のページのそ20れぞれに対する少なくとも1つのページ符号化を符号化するステップであって、該ページ符号化がページ識別および格納情報を含んでいる、ステップと、該ディジタル表現と該ページ符号化とを、該少なくとも1つのアーカイブサーバにおける該1つ以上のページのそれぞれに対して格納するステップと、を含んでおり、そのことにより上記目的が達成される。

【0040】ある実施例では、前記ディジタル表現を入力する前記ステップが、前記ページをコンピュータ上に 生成するステップを含んでいる。

【0041】ある実施例では、前記ディジタル表現を入力する前記ステップが、前記1つ以上のページのそれぞれのアナログバージョンのビットマップをつくるステップを含んでいる。

【0042】ある実施例では、前記1つ以上のページのそれぞれの紙アナログバージョンを出力するステップをさらに備えている。

【0043】ある実施例では、前記出力するステップが、前記1つ以上のページのそれぞれの紙バージョンを写真複写するステップを含んでいる。

【0044】ある実施例では、前記出力するステップが、前記ページの前記ディジタル表現にアクセスするステップと、該ディジタル表現をアナログ情報に変換するステップと、該アナログ情報を出力するステップと、を含んでいる。

【0045】ある実施例では、前記アクセスするステップが、前記ページの紙バージョンをスキャンするステップと、少なくとも1つのページ符号化の位置を該ページの該紙バージョン上において求めるステップと、該少なくとも1つのページ符号化を復号化することによって、

前記ディジタル表現に対する格納位置を確認するステップと、該格納位置において該ディジタル表現にアクセス するステップと、を含んでいる。

12

【0046】ある実施例では、前記写真複写するステップが、前記ページの紙バージョンをスキャンするステップと、少なくとも1つのページ符号化の位置を該ページの該紙バージョン上において求めるステップと、該少なくとも1つのページ符号化を復号化することによって、該ページの該紙バージョンを写真複写するステップと、該ページの該紙バージョンを写真複写するために前記情

報を付加するステップと、を含んでいる。

【0047】以下に作用を説明する。上述した目的およびその他の目的は、「DocID」とよばれる文書情報指定子を文書に対応して符号化することを可能にする、本発明による符号化、印刷、および文書作成システムおよび方法によって実現される。文書のそれぞれのページは、それ自身のユニークなDocIDを有する。このDocIDは、そのページをユニークなものとして識別し、コンピュータ常駐の文書位置情報を含むが、オプションとして文書生成および再生情報を含んでいてもよい。

【0048】改良型の複写機は、印刷されたDocID をスキャンし、コンピュータに格納された文書の格納さ れたディジタル表現(例えば、オリジナルのワードプロ セッサのソースファイル、ただし複写機がファイル、ビ ットマップ、またはページ記述ファイルをつくるアプリ ケーションを走らせるように適応されているとする)を 取り出す。このコンピュータに複写機はアクセスし、文 書の「次のオリジナル」を出力する。あるいは、複写機 が直接、文書のディジタル表現にアクセスできないとき は、この改良型複写機は、DocIDに見出される文書 生成および再生情報を復号化し、その情報を、印刷され た文書の高品質な複写物の作成に適用することができ る。同様に適応させることによって、ファクシミリ機 は、次のオリジナルを出力するために、格納されたソー スファイル、ビットマップまたはページ記述ファイルに アクセスできる。あるいは、改良型ファクシミリ機は、 文書上に印刷されたDocIDを有する文書をスキャン することによって、その文書のさらに高品質なファクシ 40 ミリ・バージョンを出力できる。本発明による複写機シ ステムは、文書をイメージングし、ページのディジタル 表現をつくり、格納し、かつページのためのDocID をつくるように、さらに装備されている。

[0049]

【発明の実施の形態】「証明可能な光学文字認識」(シリアル番号07/958,938、1992年10月9日出願、すでに出願放棄済み、継続出願は、シリアル番号08/223,830、1994年4月6日出願)、および「印刷された文書の改善された光学文字認識再生を提供する方法および装置」(シリアル番号08/13

8,467、1993年10月15日出願)と題され、 米国において同時係属中の特許出願(これらの内容はこ こで明示的に参考として援用される) に十分に記載され ているように、文書の内容、レイアウト、生成、および 取り出しに関する情報は、初めてその文書を生成すると き、またはそれに続くコンピュータ処理時に、コンピュ ータによって符号化されうる。符号化された文書情報 は、それから、文書の印刷されたバージョンの表面に生 成された文書マーカを介して与えられうる。現在、利用 できる符号化および印刷の解像度の能力は、1インチ四 方のスペースにおいて、30000ビットもの情報まで 扱える。いっぽう、わずか100ビットの符号化された 情報でも、現在知られている宇宙の原子の一個一個まで も十分にユニークに識別することを可能にする以上のも のである。よって上述の出願によって教示されているよ うに、理論的には文書内容のすべてを符号化することが でき、これは、文書マーカ用にすすんで犠牲にされる文 書表面上のスペース量によってのみ制限をうける。光学 ページスキャナと連係して、またはそれからまったく独 立して、マーカスキャナはマーカの位置を求め、スキャ ンすることができ、また、適切な認識および復号化ソフ トウェアを備えた付属システムに情報を出力することが できる。復号化された情報は、文書の新しいバージョン をつくるか、またはスキャンされた文書についての認 識、再生および誤り訂正を改善するために、その後スキ ャニングシステムによって用いられうる。

【0050】図1は、上記同時係属出願における代表的な改良型光学文字認識システムを図示している。上述のシステムは、文書マーカ符号化ソフトウェア21を有する第1文書生成・文書処理コンピュータ22と、第1コンピュータに接続され、文書の印刷されたバージョンとともに文書マーカ27を出力するように装備されたプリンタ13と、文書上の文字をスキャンするのと同時に、またはそれとは別のときに、文書マーカをスキャンするように調整された文書スキャナ16と、文書マーカを認識し復号化し、かつ復号化された情報を文書の第2のバージョンの作成に適用するソフトウェア26を含む認識ソフトウェア29を有する第2コンピュータ28と、第2コンピュータに接続されており、印刷された第2のバージョンを出力する光学プリンタ(不図示)と、を備えているものとする。

【0051】図2は、本発明による写真複写機を示す。本発明によれば、文書マーカスキャニング能力は、いわゆる完全な複写機である写真複写機と結びついている。以前に述べたように、本発明は、ファクシミリ機にも拡張可能である。しかし説明を簡単にするために、明細書全体にわたり複写機だけにしか言及しないが、そうではないと明示している場合を除き、複写機およびファックス機の両方について言っているのである。完全な複写機30は、再生されるべき文書上にあるDocIDをスキ

ャンし、復号化する。複数ページの文書全体を取り出すことを容易にするためには、別個の文書DocID(se parate document DocID)がアーカイブ化された文書の第1ページ上に印刷されるようにするほうが便利だが、それぞれのページをユニークなものとして識別する別々のページDocID(separate page DocID)が複数ページからなる文書のそれぞれのページ上にあるものとす

【0052】DocIDの情報を復号化するときには、 完全な複写機の中のDocIDソフトウェアが、ページ の利用可能なバージョンのうち最良のバージョンを生成 するための適切なプロセスを決定する。ページの利用可 能である最良のバージョンを生成する選択肢は、以下の ようである。すなわち、(a)コンピュータに常駐してい るページのディジタル表現(すなわち、ソースファイ ル、ビットマップ、またはページ記述ファイル)を含む ファイルを取り出し、その表現の次のオリジナルバージ ョンを出力すること、(b)復号化されたDocIDに見 出された情報に基づき、光学文字認識によってページの 内容を再生すること、(c)復号化されたDocIDにお いて識別された写真複写のパラメータを利用することに よってページの改善された写真複写をすること、または (d) ページの標準写真複写をすること、である。以下に さらに述べるように、完全な複写機のユーザは、複写モ ードを特定してもよい。

【0053】完全な複写機30は、ページについての格 納されたディジタル表現ファイルを取り出す第1モード の動作により、DocID37の位置を求め、スキャン し、復号化した後、DocIDから復号化された情報を 利用して、アーカイブサーバ32として図示されてい る、ファイルが格納されている格納位置に対して取り出 しリクエストを送信することによって、ページのディジ タル表現を含むファイルにアクセスする。完全な複写機 からの取り出しリクエストは、アクセスを実現するため に複写機にユニークに割り当てられた識別子、オプショ ンの複写機ユーザID、複写機の行き先アドレス、アー カイブサーバのアドレスを含む復号化されたファイル位 置情報、およびファイル識別情報を含む。完全な複写機 が接続されたアーカイブサーバ32は、直接、またはコ ンピュータネットワークを介して、復号化されたDoc ID情報によって示される位置から指定されたファイル を取り出し、ディジタル送信を複写機に出力する。複写 機は、そのディジタル表現を受け取り、そのページの次 のオリジナルを出力するためにその表現を出力する。ペ ージの次のオリジナルは、あとでそのページを複写した り、そのアーカイブ化されたバージョンにアクセスした りすることを容易にするために、DocIDとともに印 刷される。

ス機の両方について言っているのである。完全な複写機 【0054】ファックス機が、ページの格納されたディ 30は、再生されるべき文書上にあるDocIDをスキ 50 ジタル表現を有するファイルにアクセスし、かつそのペ

ージのディジタルバージョンを送ることによって、第2 受信ファックス機において出力する場合には、取り出し リクエストは、リクエストしているファックス機、ファ イル位置および識別情報、ならびに第2受信ファックス 機に関する行き先情報を識別する。あるいは、この受信 ファックス機は、送信ファックス機あるいは送信された ビットマップからDocIDを得たのち、アーカイブサ ーバからそのページのディジタル表現をリクエストする こともできる。

【0055】第2動作モードにおいて、この複写機は、 復号化されたDocIDから得た情報に基づいて、前述 した同時係属中の特許出願による改善された光学文字認 識(OCR)をおこなうことにより動作する。複写機が ページのアーカイブ化されたバージョンにアクセスでき ないと仮定すると、複写機はページを再生するために次 善の選択肢を採用することになる。DocIDをスキャ ンすることを通して、まずこの機械はOCRが必要であ るかどうかを判定する。例えば、もし内容のすべてがD o c I Dに符号化されているのなら、スキャニングをお こなう必要は全くなくなる。もし、DocIDを復号化 20 するだけでは内容のすべてを再生できるわけではないの なら、ページの正確な再生を実現するために、符号化さ れた情報は別のかたちで用いられることになる。上記第 2モードが、単に文書を写真複写する場合よりも、コス トが高くつき、しかも時間集約的(time-intensive)で もある再生モードであることは明らかである。しかしな がら、次の文書操作が予想される場合にアーカイブ化を おこなうためには、前述した同時係属中の特許出願に十 分に詳しく記載されているように、ページのOCRをと り、かつDocIDに符号化されている誤り訂正情報を 援用するのが望ましいこともある。

【0056】完全な複写機に関する第3動作モードは、 Doc I Dに符号化された情報を利用することによって ページの改良された高品質の写真複写をつくることを伴 う。例えば露出レベル、紙のサイズおよび紙の質といっ た、写真複写およびファクシミリ再生の各種パラメータ を、復号化されたDocIDを介して完全な複写機また は完全なファックス機に自動的に伝えることができる。 さらに詳細には、これらのパラメータには、そのページ が何らかの写真関係の(つまり中間調の)画像を含んで いるかどうかの表示、およびそのページが何らかのカラ 一画像あるいはテキストを含んでいるかどうかの表示が 含まれうる。ここでも、複写機がページのディジタル表 現にその格納位置からアクセスすることができないと仮 定し、および/または、そのページを再生するに当たっ てユーザが、次のオリジナルも完全なOCR処理も要求 していないと仮定すると、この動作モードは随意に選択 される複数の複写モードの1つということになる。

【0057】最後に、再生されるべきページのどこかに 印刷されている何らかのDocIDが見あたらない場

合、あるいはDocIDが利用可能であっても、前述し た複数の選択肢のいずれもそれを実行しうる可能性また は必要性がない場合には、そのページは、標準写真複写 技術あるいはファックス再生技術によって再生されう

16

【0058】本発明を実施することによって実現される その他の機能は以下の通りである。すなわち、文書のD o c I D、あるいはその文書の1ページにだけ位置する ページDocIDをスキャンすることによって複数ペー ジの文書全体を出力すること、文書DocIDあるいは どこか1ページのDocIDが利用可能である文書から 脱落している複数のページを出力すること、または置換 すること、および、破れたページあるいはその他の破損 を受けたページ、および/または複数ページの文書につ いて次のオリジナルを出力すること、である。1ページ のさまざまな場所で符号化された情報に冗長性をもたせ ることによって、単一のDoc Ι D位置が破り取られて しまったり、抹消されてしまったりすることがありうる 場合でも、後者を再生するシナリオを容易にすることが できる。

【0059】ユーザは、本発明による複写機30を利用 する際に、「複写モード」および「出力モード」を選択 することができる。図3は、完全な複写機用の代表的な 表示パネル32を示している。「複写モード」につい て、ユーザは「完全専用 (Perfect Only)」を選択する ことができる。この選択肢は、ユーザが、複写機のガラ ス上に配置されたページの次のオリジナルを得たいと望 んでいることを表す。複写機がそのページについてDo c I Dを見出しかつ復号化することができないのなら、 複写機はユーザに対して何の出力も与えることはない。 また、たとえ複写機がそのページについてDocIDの 位置を求めかつそれを復号化しても、アーカイブサー バ、あるいは、そのページのディジタル表現が常駐して いるその他の格納位置に複写機がアクセスできないのな ら、次のオリジナルを生成することはできない。

【0060】アーカイブサーバへのアクセスは、ベリフ アイ可能なアクセスコードをもつ加入者のみが、そこに 常駐しているページのディジタル表現の送信をリクエス トしかつ受信することができるように、その所有者(例 えば、出版社、図書館、大学など) により厳密に制御さ れる。次のオリジナルのページおよび文書の受信に関す る使用料の徴収は、このような加入者アクセスシステム においては容易に調査し (tracked) 実行することがで きる。また、ユーザ/加入者は、ページあるいは文書の 次のオリジナルを得ることができるばかりか、改訂されて たページあるいは文書の前のバージョンあるいは次のバ ージョンにアクセスこともできる。ただしこのようなア クセスは、アーカイブサーバが、関連ファイルの取り出 しを容易にできるようにそのファイルおよびDocID を相互に参照し、また、ユーザが望みのものと通信する

50

20

ことを可能にする複写機の機能性により、そのページあるいは文書の最新バージョンを得ることができると仮定した上ではじめて実現される。当業者の技術範囲内でよく知られているように、この完全な複写機には、ユーザに対してそれに代わるページおよびバージョンの選択を促すことができるように、適切なソフトウェアとともに、付随的な選択用サブパネルあるいはスクリーンを容易に設けることができる。

【0061】文書DocIDは、ユニークなページDo c I Dのそれぞれに対して用いることができるばかり か、複数ページの文書に対しても用いることができるの で、複写機のパネルには図3に図示された「ページ選 択」表示を追加して設けることもできる。複写機は、復 号化されたDocIDから文書の長さを知ることがで き、また、そのページ数を「ページ範囲」ウィンドウに 表示することができる。その後、ユーザはこのページ範 囲を調整することによって、出力されるべきページの範 囲を表示することができる。このようにして、ユーザ は、複数ページ文書の全内容を再生するまでもなく、複 数ページ文書の脱落ページあるいは破損ページを容易に 置換することができる。アーカイブサーバが、ある文書 の格納されている1ページあるいは複数のページの連続 的なバージョンをリンクしているとすると、そのページ あるいは文書の格納されている複数のバージョンの中か ら1つ以上のバージョンを選ぶ別の選択肢をユーザに伝 えることができ、それによってユーザは全文書履歴を得 ることができ、または単に最新の情報を得ることもでき る。

【0062】「完全専用」モードが選択され、かつページのディジタル表現が常駐しているアーカイブサーバへ 30のアクセスに複写機が成功したと仮定すれば、そのページのディジタル表現はサーバから複写機に与えられる。すると、複写機は、ソースファイル、ビットマップあるいはページ表現ファイルのいずれの場合も、そのDocIDとともにアナログバージョンとしてのページを再びつくり、かつ印刷されたDocIDを含む次のオリジナルを印刷する。

【〇〇63】もちろん、ユーザは「写真複写専用(Photocopy Only)」モードを選択して、どこかのページを単に写真複写することによって、そのページの標準的な次世代写真複写で満足し、それにともないアクセスや、著作権使用料あるいは加入者料への心配を回避することもできる。「写真複写専用」モードを選択すれば、写真複写技術における先行技術に従って標準的な写真複写方法を援用することによってページの次世代バージョンを得ることになる。当然、複写されているページにあるどのDocIDも、その写真複写物上に再生されることになる。とはいうものの、品質や鮮明さが低下すると、そのDocIDが後に取り出しに使用できるものであっても悪影響を受けることになってしまう。潜在的な劣化を補

償するために、DocIDには、次の復号化を最大限に可能にすることを目的として誤り訂正コードが付加されたり、冗長符号化が施されたりする。

18

【0064】最後に、複写機が、利用可能な最良の方法 により生成されるページの印刷された出力を供給する 「汎用モード(Universal Mode)」を選ぶこともでき る。もし、そのページがDocIDをもっており、しか もアーカイブサーバ、あるいはディジタル表現が常駐し ているその他の格納位置に複写機がアクセスすることが できるのなら、次のオリジナルが出力される。もしその ページがDocIDをもっていないのなら、写真複写が なされる。しかしながら、この汎用モードにおいては、 複写機は上述したその他2つの再生選択肢、すなわち、 ページの改善された光学文字認識をおこなう選択肢、あ るいはページの改善された写真複写をおこなう選択肢を 援用することもできる。 Doc I Dに符号化された情報 を用いることによって、複写機は、ページのディジタル 表現が常駐している格納位置にアクセスできない時で も、その出力を最適化することができる。複写機は、D oc I Dを復号化することによって、画像をページ上に 再生する際に用いられるページレイアウトなどの複写パ ラメータを得る。前述した特許出願の教示に従って、改 善されたOCRをおこなうこともできるが、前述したよ うに、OCRをおこなうに当たっては時間もコストも余 分に必要になるという点を考慮すれば、改善されたOC Rを複写機に適用すると、商業的にはいくらか制限を受 けることになる。

【0065】ユーザは、「出力モード」を選択すること によって、「紙」、「電子」または「紙および電子」出 力を指定することができる。明らかに、「紙」の選択肢 を選択することは、次のオリジナル、改善された写真複 写物、あるいは標準的な写真複写物のいずれのかたちで あるにせよ、ユーザがそのページのハードコピーを得た いと望んでいることを表していることは明らかである。 「電子」出力の選択肢は、写真複写機、スキャナ、ファ ックス機などの撮像面に配置されているページのディジ タル表現を電子的に保存する能力をユーザに与える。も しユーザが「完全専用」複写モードおよび「電子」出力 モードを選んだのなら、複写機は、そのページの以前に 格納されたディジタル表現を適切なリモートアーカイブ サーバから得て、ローカルアーカイブサーバ、その複写 機に付属のローカルコンピュータ、その複写機自身の永 久格納位置、またはその複写機に付属の取り外し可能な 記憶媒体のいずれかにそのディジタル表現を保存する。 ページのディジタル表現を保存すること、つまりアーカ イブ化することは、ページを2値化するか、あるいは以 前に格納されたディジタル表現を取り出すことによって ページのディジタル表現を得るステップを伴うだけでは なく、そのディジタル表現を格納位置まで読み、かつそ の格納されている情報についてDocIDをつくるステ

ップも付随的に伴う。過去において既に別のアーカイブ サーバ上に格納され、そこから取り出されており、かつ 現在局所的に格納されようとしているディジタル表現の 例においては、新しいDocIDは、その局所的な格納 位置に関する新しい情報に加えて、オリジナルのアーカ イブサーバに対するポインタを含みうる。あるいは、局 所的に格納されるものを、単に、ディジタル表現が格納 されているアーカイブサーバに対するポインタとするこ とできる。そうすることによって、局所的に利用可能で ある格納スペースを最大限に活用することができる。

【0066】 書類 (paper) をアーカイブ化する別のモ ードは、「写真複写専用」および「電子」モードを選択 することによりおこなわれる。ページの現存しているデ ィジタル表現にアクセスしようとするのではなく、複写 機が新しいディジタル表現をつくり保存することにな る。このようなモードは、ユーザにより注釈のつけられ た複数のページを保存するには特に役に立つモードであ る。複写機は、注釈の付けられたものとしてそのページ のビットマップを保存することになる。このようなビッ トマップは、オリジナルの内容のデータ、(存在してい るのなら) オリジナルのDocIDおよび付加された注 釈を含んでいる。したがって、実際に、この複写機はコ ンピュータネットワークに対するフラットベッドスキャ ナ入力装置として作用する。しかしながら、このビット マップを格納する際には、複写機またはアーカイブサー バは、新しいDocIDを新たに格納されたディジタル 表現に割り当てることになる。「写真複写専用」モード はDocID復号化ソフトウェアを援用しないので、そ の書類のオリジナルのディジタル表現と新たに引用され たディジタル表現との間には何の相互参照もリンク(Ii 30 nkage) も存在しないことになる。しかしながら、ペー ジの「オリジナルな」ディジタル表現をリモート格納位 置から得るステップをおこなわなくても、DocIDを 復号化しリンクすることができるように、アーカイブサ ーバにおける文書管理ソフトウェアを改変することがで きることは明らかである。

【0067】図4に示されているように、ページのディ ジタル表現のアーカイブへの入力は、上述した複写機ス キャニング方法、やはり上述したように、リモートアー カイブサーバからのディジタル表現に複写機30がアク セスするか、または標準的なフラットベッドスキャニン グ45を通してアクセスする方法、ファクシミリ機40 がビットマップをスキャンする方法、または、コンピュ ータ20がページを生成する方法によりおこなうことが できる。ここで、各スキャニング動作あるいは入力動作 の後には2段階によるアーカイブ化プロトコルが続くこ とになる。複写機については「紙および電子」出力モー ドが用いられ、かつコンピュータについては対応する 「印刷およびアーカイブ化」出力モードが用いられると

アーカイブサーバに送り、新しいディジタル表現が現在 つくられており、その表現用のユニークなDoclDを リクエストしていることを表示する。また、複写機また はコンピュータは、DocID中に組み込まれるOCR およびECC情報をアーカイプサーバに与えることもで きる。あるいは、そのような符号化は、後で複写機また はコンピュータが Doc I Dに施すこともできる。アー カイブサーバは、そのディジタル表現用のスペースを割 り当て、その位置を含む新しいDocIDを生成した

20

10 後、そのDocIDを複写機またはコンピュータに送信 し返す。ユーザの複写機またはコンピュータは、そのD ocIDを受信し、そのDocIDをページのディジタ ル表現中に組み込む。その後、複写機またはコンピュー タは、Doc I Dを含むページの印刷を実行すると同時 に、そのページのディジタル表現をアーカイブサーバに 送信する。

【0068】複数の装置からなるネットワークにおい て、それぞれの入力装置にDocID生成ソフトウェア を与えることもできるが、アーカイブサーバは、ディジ タル表現が格納されることになる格納位置を識別し、D o c I D中に含ませる位置情報を与えなければならな い。DocIDは、ページを生成した人物の識別子、入 力位置、入力パラメータ、ページを識別するしるし、複 数ページの文書に対するページカウント、アーカイブ行 き先情報、ならびに、巡回冗長検査(CRC)および誤 り訂正コード(ECC)も含みうる。サーバが新しいペ 一ジのそれぞれに新しいDocIDを生成する代わり に、ユーザのコンピュータあるいは複写機が必要に応じ てつくられたページに割り当てることができるDocl Dの「バンク」をサーバが発行することもできる。 Do c I Dの「バンク」を発行するに際して、アーカイブサ ーバは、次に送信されるディジタル表現用のいくつかの 格納位置を、より実際的に、後に保存されるディジタル 表現の最終格納位置に対するポインタに任せる。アーカ イブサーバは、そのDocIDに従って各ページのディ ジタル表現を格納し、かつそれらのページに関する格納 管理、文書管理、機密保護、および会計の各種機能を提 供する。

【0069】ページをアーカイブ化するやり方がその取 り出しに決定的な影響を与えるわけではないが、アーカ イブ化をおこなうに当たっていくつかの選択肢を採用し た場合には、本発明による完全な複写機または完全なフ アクシミリ機においてスキャニングをおこなうことによ りそのページを保存することがどうしても必要になる。 ソフトウェアを複写機またはファクシミリ機にインスト ールすることによって、関連するページをスキャンし、 2値化して格納位置へと送信し、そのディジタル表現に DocIDを付加し、そしてDocIDとともにそのデ ィジタル表現(例えば、ビットマップファイルあるいは 仮定すると、複写機またはコンピュータはメッセージを 50 ページ記述ファイル)を付属のコンピュータおよび/ま

たはアーカイブサーバにおける格納位置に送信することができる。出力モードが「電子」であるとき、そのディジタル表現をコンピュータおよび/またはアーカイブサーバに送信したあとで、DocIDをつくることができる。

【0070】ページが生成されるコンピュータを、常用 される「格納」あるいは「保存」機能のみならず、特殊 な「アーカイブ化」機能あるいは「印刷およびアーカイ ブ化」機能をも含むように調整することができる。この 「アーカイブ化」機能あるいは「印刷およびアーカイブ 化」機能によって、格納位置およびその他の関連するペ ージ情報がDocIDに符号化される。この情報は、デ ィジタル表現とともに保存され、ページの次のオリジナ ルが印刷されるたびに出力され、また、付属の構成要素 またはユーザにファイルが与えられるたびに出力され る。ページビットマップは、本発明により調整されたフ アックス機、文書スキャナ、および複写機によりつくら れ、アーカイブ化されうる。ビットマップあるいはDo c ID、またはこれらの両方は、局所的な格納スペース が十分にある場合においてスキャニングを局所的に保存 する(つまり、スキャニング要素に保存する)ことが可 能であるときにつくられ、取り外し可能な媒体(例え ば、書き込み可能な光ディスクまたはフロッピーディス ク) のあるフォーム上に格納されうるし、あるいはリモ ート位置に格納されるように与えられうる。前述したよ うに、DocIDは、スキャニングあるいは複写位置よ りもむしろ、リモート格納位置においてつくられうる。 【0071】理想的には、完全な複写機、完全なファッ クス機、コンピュータおよびプリンタからなるネットワ ークの全体が、図2のオンライン文書データベースすな わちアーカイブサーバ32に接続されうる。このデータ ベースまたはアーカイブサーバにおいては、ネットワー ク内の全文書に対する十分な格納スペースを利用するこ とができる。おそらく地理的には全世界中で流通してい る、マルチプルネットワーク化された多数のアーカイブ サーバおよびオンライン文書データベースは、1つ以上 のコンピュータネットワークを介して完全な複写機に接 続されうる。このオンライン文書データベースは、格納 管理(例えば、格納スペースを最大限に利用し、かつ格 納された文書へのアクセスを容易にするための圧縮およ びそれに付随する機能)、例えばページ選択およびバー ジョン制御を含む文書管理、ユーザのIDをベリファイ することによって、指定されたユーザのみに格納された 文書へのアクセスを許可する機密保護、ならびに、著作 権使用料およびその他のページアクセス・再生料金を監 視するための会計管理といった、アーカイブネットワー ク管理システム内に適切に組み込むことができる各種管 理を提供できるように調整される。

【0072】図5は、「完全な複写機」によって用いられる代表的な処理フローを図示している。ステップ10

1において、ユーザはページ100を複写機のガラス上 に配置する。ステップ102において、ユーザは「複写 モード」を選択する。ここでは説明の便宜上、各種出力 モードのうちどのモードを選択しても、最終ステップに 至るまで処理フローは影響を受けないものとする。「完 全専用」複写モードにおいて、複写機は、ステップ10 3でページをスキャンしてビットマップ画像を保存し、 ステップ104でDocIDの位置を求めようとする。 「完全専用」モードはデフォルトモードをもっていない ので、もしステップ104でDocIDの位置が全く求 められないのなら、処理フローはストップすることにな る。もしステップ104が成功すれば、ステップ105 でDocIDが復号化され、そのDocIDに見出され た何らかのECCおよび冗長検査がステップ106で施 される。ステップ105および106における処理が成 功したと仮定すると、複写機はステップ107でアーカ イブサーバとコンタクトをとることによってページのデ ィジタル表現を取り出す。アーカイブサーバからのディ ジタル表現の受信に成功すると、複写機はリクエストさ れた出力をステップ108で生成する。上述したよう に、リクエストされた出力の生成は、ディジタル表現お よびそれに伴うDocIDをアーカイブ化することでも ありうるし、そのページを含む書類を生成することでも ありうる。

22

【0073】もし「写真複写専用」モードが選択されたのなら、その場合でも、複写機はステップ113でまずページをスキャンし、そのビットマップ画像を保存する。次に、複写機はステップ118で、スキャンされたビットマップをアーカイブ化するか、あるいはスキャンされたビットマップを紙面上に再生することによって、リクエストされた出力を生成する。「通常の複写物」115、すなわちその書類の次世代バージョンが、「紙」出力モードにおいては生成されることになる。

【0074】「汎用モード」の場合、複写機はステップ123で、ページをスキャンし、ビットマップを保存する。その後、複写機は「完全」複写モード用の処理フローに従おうと試みる。ステップ124~127は、位置検出、復号化、DocIDへ誤り訂正および冗長検査を施すこと、およびアーカイブサーバへアクセスを含む。もしこれらのステップがいずれも不成功に終われば、

「紙」出力モードあるいは「電子」出力モードのどちらの場合でも、複写機はステップ118におけるスキャンされたビットマップへの出力へとデフォルトする。

【0075】以上に本発明をその好ましい実施形態に言及しながら説明したが、添付の請求の範囲に述べられている本発明の着想および範囲内にある限り、互いに異なるさまざまな改変をおこなうは可能であり、十分に考えられることでもあることは理解されたい。

[0076]

【発明の効果】本発明によれば、少なくとも以下の効果

40

が得られる。すなわち、格納された文書のディジタル表現を取り出すことができ、かつ本発明による「しるし」がその上に印刷されている文書の次のオリジナルを出力することができる複写機およびファクシミリ機を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】同時係属中の特許出願による文書認識システム を示す図である。

【図2】改良型複写機およびそれに付属するコンピュータにより規定されたネットワークを模式的に示す図である。

【図3】本発明による完全な複写機用の代表的な表示パ

【図1】

ネルを示す図である。

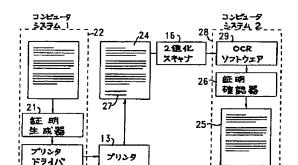
【図4】本発明による入力、アーカイブ化および出力シ ステムを包括的に示す図である。

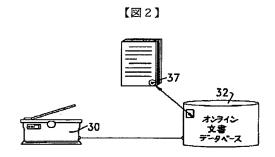
24

【図5】本発明による改良型複写機により用いられる代表的な処理フローを示す図である。

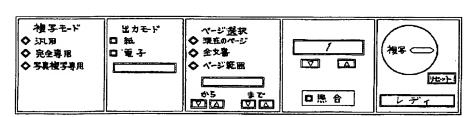
【符号の説明】

- 20 コンピュータ
- 30 複写機
- 32 アーカイブサーバ
- 0 40 ファクシミリ機
 - 45 フラットベッドスキャニング

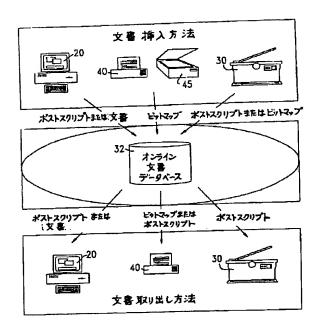


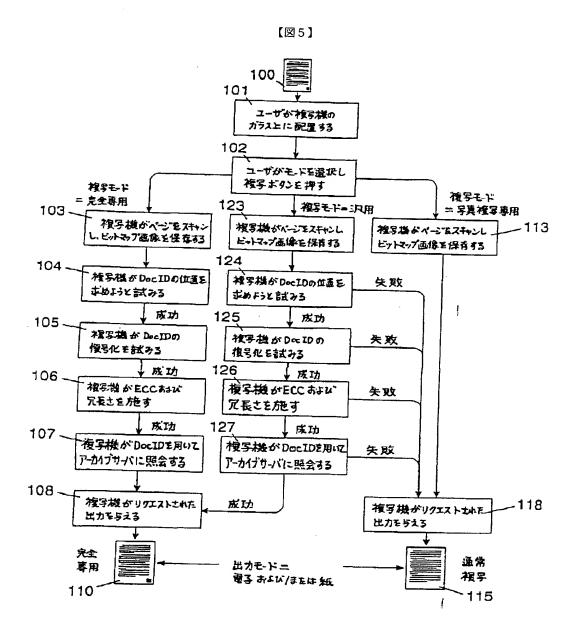


【図3】



【図4】





フロントページの続き

(72)発明者 ジャンギン ゾウアメリカ合衆国 ニュージャージー08536, プレインスボーロ, フォックス ラン ドライブ 42-11